

取扱説明書

コンパクトドラフト CD-900PW

お買い上げ有り難うございます。





この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして誠に有り難うございます。
本製品をより安全に、また、良好な状態でご使用いただくために、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
また、製品を未永くご使用いただくために、この「取扱説明書」は大切に保管してください。
本品を譲渡・貸与される時には、新しい使用者が安全な正しい使い方を知るために、この取扱い説明書を、製品本体と共に必ずお渡してください。

 **アズワン株式会社**

安全上のご注意

この取扱説明書では製品を安全に、正しくご使用いただき、事故や損害を未然に防ぐため、安全上特に注意すべき事項についての情報を、その重要度や危険度によって下記のような警告表示で定義しますので、これらの指示に従って、安全にご使用いただくようお願い申し上げます。

各警告表示の定義

 危険	取扱いを誤ると、死亡または重症を負う可能性があります。
 警告	取扱いを誤ると、重度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 注意	取扱いを誤ると、軽度の人身事故・製品の破損の原因となることがあります。
 お願い	安全を確保するために注意が必要な事項。





いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。

安全確保の図記

	特定しない、一般的な注意、警告、禁止事項		分解及び改造により感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止
	機器の特定の場所に触れると傷害が起こる可能性がある場合の禁止		感電の危険性の注意
	高温による傷害が起こる可能性がある場合の注意		破裂、爆発の危険性の注意
	指を挟みこむ危険がある場合の注意		ファン等に巻き込まれる危険性の注意
	特定しない一般的な使用者の行為		アース線の接続の指示



＜設置上の安全に関する注意＞


製品の設置にあたっては、安全な使用と製品の機能を十分に発揮させるため、次の項目をよくお読みの上、適切な場所をお選びください。






 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・近くに引火性の固体・液体・気体のないところ。 ・周囲温度が5～35℃以内のところ。
 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・水平で安定したところ。 ・ホコリの少ないところ及び風通しの良いところ。 ・直射日光のあたらないところ。 ・電源コードは、足を引っ掛けられないようなところに取りまわしてください。

※本品は屋外で使用することはできません。

＜使用上の安全に関する注意＞

 警告	
	<ul style="list-style-type: none"> ・改造及び分解はしないでください。改造及び分解したものを使用して事故がおきた場合、当方は一切の責任を負いかねます。
	<ul style="list-style-type: none"> ・爆発事故・火災事故を避けるために、ドラフト内や架台内には爆発性物質・引火性物質を絶対に入れないでください。又、それらを含んだり、付着した容器なども絶対に入れないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・架台内部の電気部品は触らないでください。感電の恐れがあります。 ・濡れた手でスイッチ操作や、コンセントの抜き差しは行わないでください。感電の恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・架台内部及びスクラパーポンプ室に腐食性の物質は絶対に入れないでください。内部の電気部品が故障して重大な事故につながる恐れがあります。 ・ドラフト内の温度が60℃を超えるような作業や実験は行わないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラフト内で作業や実験を行う時は、十分な前面風速を確保するために、開口部ができるだけ小さくなるような位置に、扉を止めてください。十分な前面風速がない場合は危険です。 ・給水の接続はエンピ水道管で確実に接続してください。 ※ホース接続の場合は、ホースニップル（付属品）を給水パイプ端末のソケットに確実にねじ込み、ホースニップルの根元までホースを差し込みホースバンドを確実に締めてください。水圧の急な上昇時にホースがゆるみ、水漏れの原因になります。 ・作業終了時は必ず給水の元栓を締めてください。 ・本製品はファンモーターの保護として、サーマルリレーを組み込んでいます。使用前は必ずサーマルリレーの設定値が、使用される地域に合っている事を確認してください。合っていない場合は、使用される地域の周波数の設定値に合わせてください。また、周波数の違う地域へ移転する場合も合わせ直してください。 50Hz 地域で使用される場合の設定値は 8.8A です。 60Hz " " 8.0A です。 ・再設定の方法は＜設置方法＞の項目を参照してください。 ・サーマルリレーの設定は間違えないようにしてください。正しくセットしないと保護機能が正常に動かなくなり、ファンモーターが焼損して、火災などの原因となる場合があります。又、設定値が合っている場合は、設定ダイヤルを触らないようにしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・アースは必ず接続してください。アースを接続されないと感電事故の原因となります。

	<ul style="list-style-type: none"> ・使用前は必ず、蛍光灯器具の周波数切り替えスイッチが、使用される地域の周波数に合っている事を確認してください。合っていない場合は、使用される地域の周波数に合わせてください。また、周波数の違う地域へ移転される場合も合わせ直してください。周波数が合っていないと安定器が焼損して、火災等の原因となる場合があります。 ・酸系のガスを化学的に吸着し、中和させるためには、発生するガスの濃度に合わせたアルカリ溶液を、中和剤としてご使用ください。水だけを用いた場合には、十分な洗浄効果が得られないだけでなく、ファンやダクトを傷める恐れがあります。 ・作業中に異常な臭いがしたり、過熱、発煙した場合は、ただちに電源を切り、電源コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用しますと、火災、故障の恐れがあります。
---	---

 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品は有機溶剤全般に侵されますから、有機溶剤は一切使用しないでください。 ・本製品は樹脂でできております。60℃以上の環境では使用しないでください。また、強い衝撃を与えないでください。 ・本製品は、屋外使用を想定しての設計はされておられません。故障の原因となりますので、屋外で使用しないでください。 ・有害な排液は下水に流さないようにしてください。 ・長時間使用しない時は、漏電ブレーカーを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、コードを持たずに先端のプラグを持って抜いてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本品のサービスコンセントを使用する時は、接続される機器の合計電流が 4A を越えないようにしてください。又、ファンの始動時には突入電流が流れますので、サービスコンセントに接続されている機器が ON の状態の時、過電流により漏電ブレーカーがトリップする場合がありますので、このような場合は、サービスコンセントに接続している機器の電源を OFF にしてください。 ・扉は破損防止と軽量化を図るため、PVC 透明板を使用しております。有機溶剤の中には直接、付着しますと、PVC 板表面にクラックや濁化など、跡が残る場合があります。使用されるときは直接、付着しないように注意して下さい。又、排気ファンは運転させドラフトとしての機能が働いている状態でご使用下さい。 ・タンクには、オーバーフロー機能がついておりません。タンク内監視窓からのぞいて、洗浄液が「最高水位」の位置を越えないように注意してください。 ・ポンプの空運転をしないでください。洗浄液を入れずに使用されますと、ポンプの軸受けが焼け付いたり、磨耗を早めたりして、故障の原因になります。 ・洗浄が進むにつれ、徐々に洗浄効果が落ちますので、サンプリングユースコックを使って洗浄液を採取し、pH 調整を行ってください。 ・濃度の高いアルカリ溶液を使用されますと、飽和した固体がフィルター部分や洗浄塔部分に堆積する場合があります。ご注意ください。 ・粘度の著しく高い液体、比重が大きい液体、気化性の強い液体は、洗浄液には適していません。また、可燃性液体は絶対に使用しないでください。 ・洗浄液の水分蒸発を防ぐために、本器にはエリミネーターを備えておりますが、排気される際の水分の蒸発を完全に防ぐことはできません。洗浄液を確認し、時々水分補給を行ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・扉のレール部分や、ローラー部分には手を触れないようにしてください。指を挟む恐れがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間使用しない時は、漏電ブレーカーを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。又、電源プラグを抜く時は、コードを持たずに先端のプラグを持って抜いてください。

<給水栓接続について>

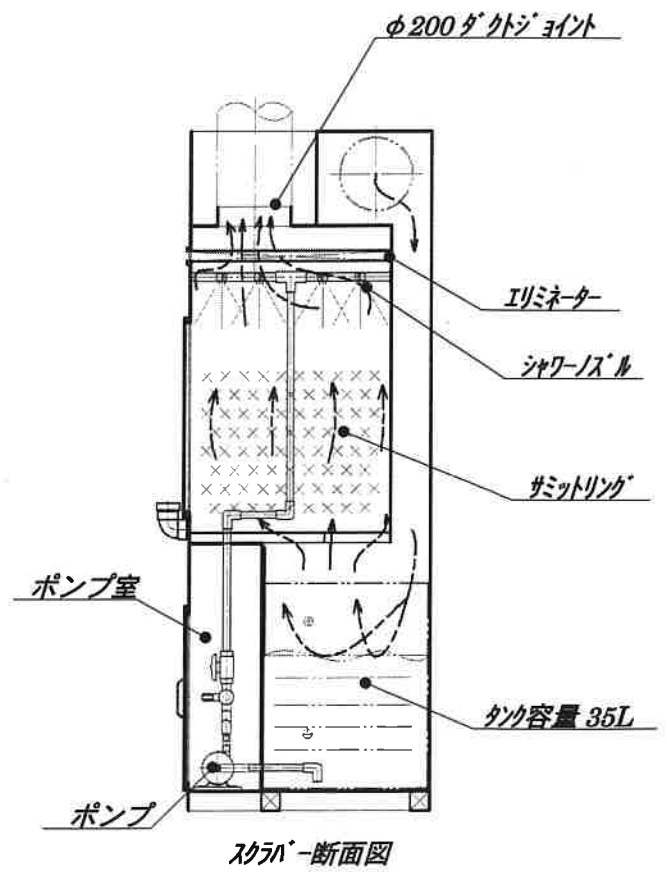
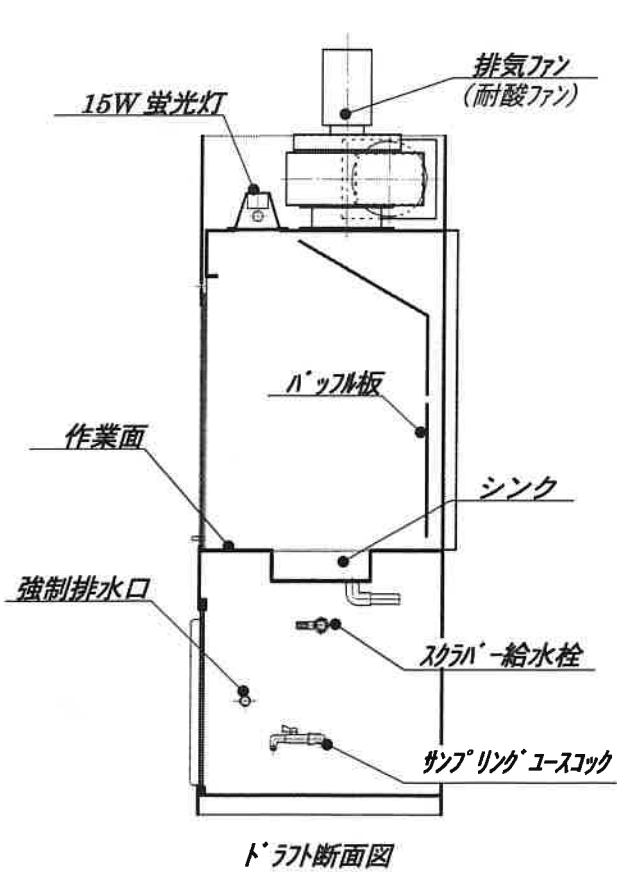
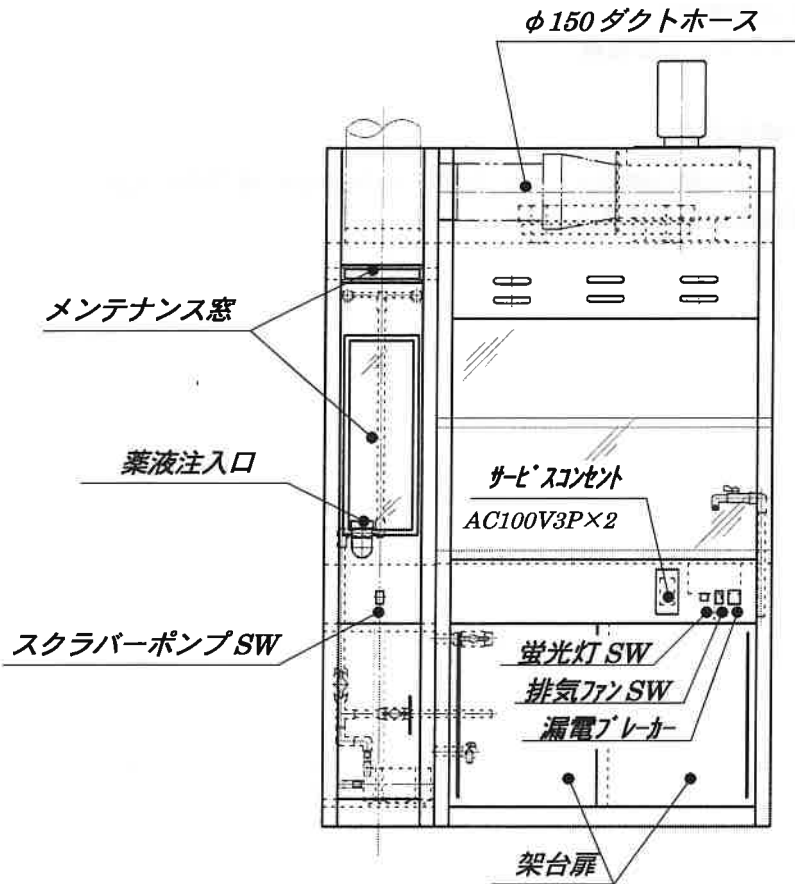
- ①エンピ水道管による VP13 による給水元栓との配管施工。
- ②付属ホースニップル (タケノ) と付属ビニールホースによる接続の何れかを選択して下さい。

安全のためエンピ水道管による配管施工が確実です。

②のビニールホース接続の場合はホースニップル部の締付けとホースバンドの締付け、及びホースの老化による破損を考えて使用終了時は必ず給水元栓を締めて下さい。

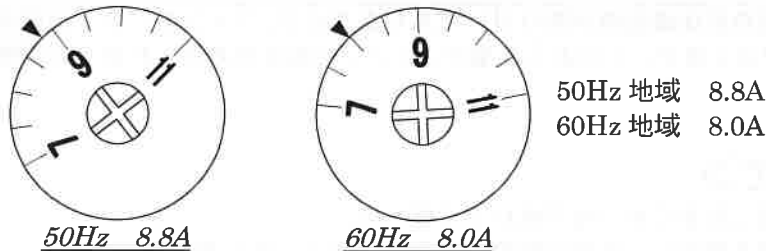


<各部の名称>



＜設置方法＞

1. 設置上の安全に関する注意の条件を満たす所に本品を置いてください。
2. 架台部の扉を開けて、排水ホースと水道ホースを、背面の取り出し口から外部に導いてください。
3. 蛍光灯器具の周波数切り替えスイッチとサーマルリレーの設定が、使用される地域の周波数に合っていることを確認してください。合っていない場合は、セットし直してください。サーマルリレーの設定方法は、下記に示す要領で設定してください。
 - ・作業前に電源プラグがコンセントから抜けている事を確認してください。
 - ・架台内部右側面のサーマルリレーのダイヤルをプラスドライバーで回して、図のように設定してください。



設定ダイヤル

- ※1目盛りが0.25Aになっており、設定しにくいですが、上の図の位置になるようにセットしてください。
4. ドラフト本体を右側に、スクラバーを左側に並べて、各上部の連結穴に付属しているエンピボルト M8 をワッシャとナットを使用して固定してください。
 5. 付属しているホース (φ150) を、ファンの吹出し口とスクラバー本体側面のダクトジョイントに接続して、ホースバンドで止めてください。
 6. スクラバー天面の吹出し口にダクトホース (φ200) を接続し、ホースバンドで締め付けて、室外に導いてください。
 7. スクラバー本体側面から出ているコネクタを、ドラフト架台内部に通して、スクラバーとドラフトのコネクタを接続してください。
 8. 電源プラグを AC100V のコンセント (15A 容量) に差し込んでください。

＜操作方法 (スクラバー)＞

- 排水栓がしっかりと閉まっていることを確認して下さい。
- 循環用バルブが開いていることを確認して下さい。
- 給水栓もしくは薬液注入口から洗浄液をタンクに入れてください。
- 循環ポンプのスイッチを ON にし、スイッチランプの点灯とポンプの作動を確認して下さい。
- 洗浄液が洗浄塔を循環し、洗浄塔内のサミットリングが十分に濡れたのを確認してから排気ファンを始動させてください。
- 時々pH 調整を行って洗浄効果をご確認下さい。
- 酸の洗浄を水道水を用いて行った場合、すぐに洗浄効果がなくなってしまいます。酸の中和洗浄にはアルカリ溶液をご使用下さい。

＜操作方法 (ドラフト)＞

1. ドラフト前面部の単相 100V 漏電ブレーカを ON にしてください。
2. 照明スイッチを ON にし、フード内の照明を点灯させてください。
3. 排気ファンスイッチを ON にし、排気ファンを稼働させてください。
4. フード内で電気器具を使用するときは、サービスコンセントを利用してください。使用する電気器具の合計電流が 4A を越えない様にしてください。

<保守・点検>

※漏電ブレーカーのテストを月1回以上行ってください。

電源が接続されているとき、漏電ブレーカーがONの状態では漏電ブレーカーのテストボタン（赤色）を押してください。漏電ブレーカーがOFFになれば正常です。

⚠ 注意



・漏電ブレーカーが故障した状態で使用すると、感電の恐れがあります。

・本品にはファンモーター過負荷保護装置が取り付けられていますので、ファンモーターが過負荷になった場合装置が働いて、ファンは停止します。このような場合、ファンの異常が考えられますので弊社までご相談ください。

<お手入れについて>

清掃は、お湯又は水を硬く絞った柔らかい布で拭いてください。

取れにくい汚れは、中性洗剤を使用し、洗剤の使用後は布で拭きとってください。

⚠ 警告



・お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
・清掃する場合は、外装や内部に直接水をかけたりしますと漏電等の事故原因になりますので、絶対にしないでください。

⚠ 注意



・クレンザー（磨き粉）、シンナー、灯油、酸等、及びこれに類するものは、絶対に使用しないでください。

<仕様>

外寸 W×D×H(mm)	1200×690×2030
作業面有効内寸 W×D×H(mm)	820×650×750/530
開口間口寸法 W×H(mm)	820×650
扉	透明塩ビ板 バランスウエイト式
庫内照明	15W 蛍光灯
排気ファン能力	排気/15m ³ /min(50Hz)、18m ³ /min(60Hz)
前面風速	0.5m/sec 以上(1/2 開口時)
コンセント	接地付 3P 2ヶ口(防滴プレート付)
電源	AC100V 50/60Hz 15A

第3版 2002年4月作成

AS ONE アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは
カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875
FAX 0120-700-763

受付時間：午前9時～12時、午後1時～5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用できません